

## 平成 30 年度 高血圧者受診勧奨事業の結果について

高血圧は、入間市国民健康保険加入者の生活習慣病の中で、最も患者数の多い疾病となっています。高血圧者受診勧奨事業は、平成 29 年度から新規保健事業として開始し、平成 30 年度は次のとおり実施しました。

### 1 目的

高血圧は、生活習慣によって引き起こされている可能性があり、また、生活習慣によっては、他の疾病が隠れていることが考えられる。早期に医療機関を受診することで、被保険者の健康の維持・増進と医療費の増加抑制を図ることができる。

高血圧者のうち、医療機関への未受診者及び受診中断者を医療に結びつけるとともに、高血圧以外に潜んでいる生活習慣病を予防することを目的に、高血圧者に対する医療機関への受診勧奨通知を実施するものとする。

### 2 対象者の抽出基準

平成 29 年度特定健康診査の受診結果データから、Ⅱ度高血圧相当（収縮期 160mmHg 以上または拡張期 100mmHg 以上）の高血圧者を抽出し、レセプトデータから高血圧による医療機関への受診歴がない者及び最終受診日から 6 か月経過して受診記録がない者を抽出する。

※ レセプトデータ：H29.12～H30.5 の 6 か月

### 3 受診勧奨者数〔平成 30 年 7 月 23 日発送〕

- (1) 未受診者 163 人
- (2) 受診中断者 6 人

### 4 受診勧奨結果について

受診勧奨通知後、平成 30 年 8 月～平成 30 年 11 月の 4 か月間に医療機関を受診した者の人数

- (1) 未受診者 20 人 (12.2%)
- (2) 受診中断者 1 人 (16.6%)